

## 「たわらノーロード」一部ファンドの信託報酬率を 業界最低水準に引き下げ

アセットマネジメントOne株式会社（東京都千代田区、取締役社長 菅野 暁、以下「AM-One」）は、低コストでご提供するインデックスファンド「たわらノーロード」シリーズの一部ファンドについて、信託報酬率を2023年4月7日付で引き下げます。今回の引き下げに伴い、当該ファンドの信託報酬率は、類似ファンドの分類中で比較すると業界最低水準<sup>1</sup>となります。

「たわらノーロード」は、購入時手数料がないうえ、信託報酬率についても低く抑えた商品として2015年にスタートし、シリーズ累計の純資産総額は6,000億円<sup>2</sup>を超えました。

岸田首相が発表した「資産所得倍増プラン」等を受け、2024年以降、NISA（少額投資非課税制度）の抜本的拡充・恒久化が予定されているなど、「貯蓄から投資へ」の具体的な政策支援に対する期待が高まっています。AM-Oneでは、投資家の皆さまの資産形成への更なる貢献を目指し、「たわらノーロード」シリーズのインデックス型およびバランス型の計8ファンドを対象に、信託報酬率の引き下げを決定しました。

加えて、2023年3月30日より、同ファンドシリーズから「たわらノーロード S & P 500」のご提供を開始いたします。当該ファンドは類似ファンドの分類中で比較すると業界最低水準<sup>3</sup>の報酬率となります。

AM-Oneは「たわらノーロード」を業界屈指のインデックスファンドシリーズとするべく、コスト面のみならず、指数連動性の向上やラインアップの拡充など、その品質においても改善を重ねてまいります。



**たわら  
ノーロード**

選んで、積んで、  
ひとつでもいくつでも、  
あなたください。

資産づくりに、  
アセットマネジメント One の「たわら」。



たわらサイトへ

<sup>1</sup> 2023年2月末時点において運用されている公募追加型株式投資信託（DC用ファンド、投資一任口座用ファンド、ETFを除く）の信託報酬率（実質信託報酬含む）についてAM-Oneが調査。

<sup>2</sup> 2023年2月末基準。

<sup>3</sup> 2023年2月末時点において運用されている公募追加型株式投資信託（DC用ファンド、投資一任口座用ファンド、ETFを除く）の信託報酬率（実質信託報酬含む）についてAM-Oneが調査。

【信託報酬率引き下げ前後の信託報酬率比較表】

ファンド名称	信託報酬率（税抜、年率）							
	合計	（旧）			（新）			
		販売会社	委託会社	受託会社	販売会社	委託会社	受託会社	
たわらノーロード 先進国株式	<b>0.0999%</b> (税込 <b>0.10989%</b> )	0.0500%	0.0299%	0.0200%	<b>0.0899%</b> (税込 <b>0.09889%</b> )	0.0500%	0.0259%	0.0140%
たわらノーロード 新興国株式	<b>0.34%</b> (税込 <b>0.374%</b> )	0.1600%	0.1600%	0.0200%	<b>0.169%</b> (税込 <b>0.1859%</b> )	0.0750%	0.0740%	0.0200%
たわらノーロード 全世界株式	<b>0.12%</b> (税込 <b>0.132%</b> )	0.0500%	0.0500%	0.0200%	<b>0.103%</b> (税込 <b>0.1133%</b> )	0.0500%	0.0330%	0.0200%
たわらノーロード 日経225	<b>0.17%</b> (税込 <b>0.187%</b> )	0.0750%	0.0750%	0.0200%	<b>0.13%</b> (税込 <b>0.143%</b> )	0.0750%	0.0350%	0.0200%
たわらノーロード バランス（8資産均等型）	<b>0.14%</b> (税込 <b>0.154%</b> )	0.0700%	0.0500%	0.0200%	<b>0.13%</b> (税込 <b>0.143%</b> )	0.0700%	0.0400%	0.0200%
たわらノーロード バランス（堅実型）	<b>0.22%</b> (税込 <b>0.242%</b> )	0.1000%	0.1000%	0.0200%	<b>0.13%</b> (税込 <b>0.143%</b> )	0.0600%	0.0500%	0.0200%
たわらノーロード バランス（標準型）	<b>0.22%</b> (税込 <b>0.242%</b> )	0.1000%	0.1000%	0.0200%	<b>0.13%</b> (税込 <b>0.143%</b> )	0.0600%	0.0500%	0.0200%
たわらノーロード バランス（積極型）	<b>0.22%</b> (税込 <b>0.242%</b> )	0.1000%	0.1000%	0.0200%	<b>0.13%</b> (税込 <b>0.143%</b> )	0.0600%	0.0500%	0.0200%
たわらノーロード S&P500	(2023/3/30 にて新規設定)				<b>0.0852%</b> (税込 <b>0.09372%</b> )	0.0346%	0.0326%	0.0180%

【ファンドの費用】※2023年3月24日現在 ■購入時手数料：ありません。■信託財産留保額：「たわらノーロード新興国株式」は換金申込日の翌営業日の基準価額に0.3%の率を乗じて得た額。その他のファンドはありません。■運用管理費用（信託報酬）：信託財産の純資産総額に対して上限年率0.374%（税抜0.34%）■その他費用・手数料：組入る有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料、信託事務の諸費用、監査費用、外国での資産の保管等に要する諸費用等が信託財産から支払われます。（これらの費用等は、定期的に見直されるものや売買条件等により異なるものがあるため、事前に料率、上限額等を表示することができません。）※税法が改正された場合等には、税込信託報酬等が変更となる場合があります。※上記手数料等の合計額、その上限額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することができません。詳細については、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

【ファンドの投資リスク】詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。基準価額の変動要因は、次に限定されるものではありません。

ファンド名（※）	リスクの種類								
	商品分類	株価変動	流動性	信用	金利	為替	リークの価格変動	カンントリー	資産配分
先進国株式	追加型投信/海外/株式（インデックス型）	○	○	○		○			
新興国株式	追加型投信/海外/株式（インデックス型）	○	○	○		○		○	
全世界株式	追加型投信/内外/株式（インデックス型）	○	○	○		○		○	
日経225	追加型投信/国内/株式（インデックス型）	○	○	○					
バランス（8資産均等型）	追加型投信/内外/資産複合	○	○	○	○	○	○	○	○
バランス（堅実型）	追加型投信/内外/資産複合	○	○	○	○	○	○	○	○
バランス（標準型）	追加型投信/内外/資産複合	○	○	○	○	○	○	○	○
バランス（積極型）	追加型投信/内外/資産複合	○	○	○	○	○	○	○	○
S&P500	追加型投信/海外/株式（インデックス型）	○	○	○		○			

※ファンド名は「たわらノーロード」以下の部分を記載しています。

#### 【ご注意事項】

- ・当資料は、アセットマネジメント One 株式会社で作成したものです。
- ・当資料は、アセットマネジメント One 株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- ・お申込みの際は、販売会社からお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- ・当資料における内容は作成時点（2023年3月24日）のものであり、今後予告なく変更される場合があります。
- ・投資信託は1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。2. 購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

#### 【アセットマネジメントOneについて】

アセットマネジメントOneは、DIAMアセットマネジメント、みずほ信託銀行の資産運用部門、みずほ投信投資顧問及び新光投信（以下、総称して「統合4社」）が統合し、2016年10月に発足した資産運用会社です。「投資顧問事業」と「投資信託事業」の双方の事業領域における運用資産残高は約60兆円と国内有数の規模を誇ります。統合4社が長年にわたって培ってきた資産運用に係わる英知を結集し、「投資の力で未来をはぐくむ」をコーポレート・メッセージに掲げる資産運用会社として、グローバル運用リサーチ体制に支えられた伝統的資産のアクティブ運用や金融工学を駆使した最先端の運用戦略等、個人投資家や機関投資家の多様な運用ニーズに対し、最高水準のソリューションの提供をめざします。

※運用資産残高は2022年3月末時点。

公式HP <http://www.am-one.co.jp/>

商号等／アセットマネジメントOne株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第324号  
加入協会／一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

